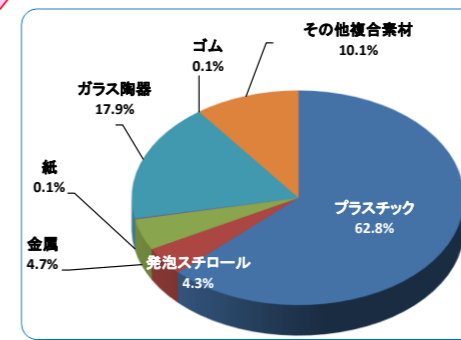


平成30年版 (平成29年1月~12月データ)

海岸漂着ゴミマップ

漂着ゴミ分類調査結果

	平成27年		平成28年		平成29年	
	個数	%	個数	%	個数	%
プラスチック	1,687	47.5%	1,996	67.0%	869	62.8%
発泡スチロール	251	7.1%	277	9.3%	59	4.3%
金属	380	10.7%	194	6.5%	65	4.7%
紙	18	0.5%	3	0.1%	2	0.1%
ガラス陶器	716	20.2%	349	11.7%	247	17.9%
木	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ゴム	7	0.2%	3	0.1%	1	0.1%
布	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他複合素材	491	13.8%	158	5.3%	140	10.1%
合計	3,550	100.0%	2,980	100.0%	1,383	100.0%



漂着ゴミの種類別ワースト1

順位	漂着ゴミの種類	個数
1	飲料用プラボトル(ペットボトル)	438
2	硬質プラスチック破片	348
3	発泡スチロール破片	201
4	飲料ガラス瓶	195
5	飲料缶	177
6	その他プラスチック袋	172
7	プラスチックシートや袋の破片	171
8	食品容器(プラスチック)	169
9	ガラスや陶器の破片	154
10	飲料用ボトルキャップ(プラスチック)	121

参加人数

	平成27年	平成28年	平成29年
参加人数	1,957人	540人	732人
回収量	4,536kg	2,143kg	1,543kg

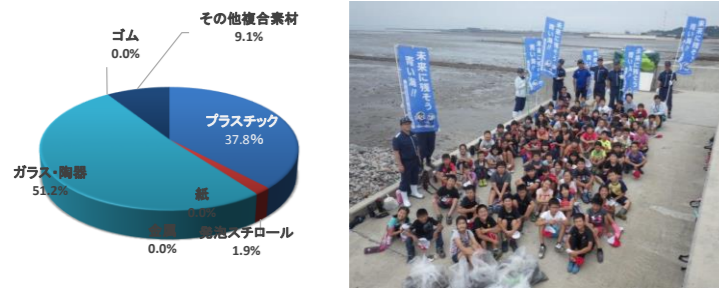
海上保安庁では、主に小・中学生の皆さんのご協力を得て、海岸の漂着ゴミの分類調査を実施しています。平成29年は、七管区内4ヶ所の海岸で732人が参加し、約1,543kgのゴミを回収しました。

回収ゴミを分類調査した結果、海岸にはさまざまなゴミが漂着し、その中でも**プラスチック破片・ペットボトル・ボトルキャップ・発泡スチロール**等の石油系の製品が、**全体の半数以上**を占めていることが分かりました。

山口県長門市(二位ノ浜海水浴場)
平成29年5月2日
167名参加 分類量755kg
山口県立大津緑洋高等学校日置校舎のみなさん

※ ここに掲載されている分類調査結果は、一般社団法人J E A N Iに送られ、日本及び国際的な海洋ごみの問題解決のために利用されています。

熊本県荒尾市(打越海岸)
平成29年6月6日
92名参加 分類量68kg
荒尾市立荒尾第一小学校のみなさん



山口県長門市(大越の浜)
平成29年6月13日
53名参加 分類量180kg
山口県 長門市立通小学校のみなさん



⚠️ ゴミの中には、外国語表記の容器等が多数確認されています。また、有害な液体や物質が含まれているおそれがあるので注意して下さい。



山口県宇部市(東岐波海岸)
平成29年6月11日
420名参加 回収量540kg
山口県宇部市東岐波校区子ども会のみなさん



未来に残そう青い海



JAPAN COAST GUARD
海上保安庁 第七管区海上保安本部
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/>



JAPAN COAST GUARD FOUNDATION
公益財団法人 海上保安協会門司地方本部
<http://www.jcga.or.jp/>

